

令和3年度第2回伊勢市総合教育会議 結果概要

◆日時 令和3年10月18日(月) 19:00～19:20

◆会場 小俣総合支所 3階 大研修室

◆出席者

伊勢市長

北村 陽 様(教育長)

鍋島 健二 様(教育長職務代理者)

中村 孝史 様(教育委員)

永井 正高 様(教育委員)

駒田 聡子 様(教育委員)

中西 康裕 様(教育委員)

◆出席職員

《情報戦略局》

情報戦略局長、情報戦略局次長、文化政策課長、文化政策課副参事、企画調整課長補佐

《教育委員会事務局》

事務部長、学校教育部長、教育総務課長、学校統合推進室長、学校教育課長、

社会教育課長、スポーツ課長、教育研究所長、

学校統合推進室副参事、

学校教育課副参事(指導担当)、学校教育課副参事(人権学習担当)、

学校教育課副参事(学事担当)、学校教育課副参事(教職員担当)、教育研究所副参事

教育総務課総務係長、教育総務課主事

◆内容

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議事項

(1)「伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱」の改定について

4 その他

5 閉会

◇会議録（要録）

以下の要録は、事務局により要旨を編集したものです。微妙なニュアンス等が表現されておりませんので、ご了承ください。

■ 協議事項

（１）「伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱」の改定について

- ・第１回会議（令和３年７月１５日開催）における意見等を反映した修正案について、意見交換を行った。
- ・各委員からの意見を踏まえた案の最終調整は事務局に一任し、パブリックコメント等の手続きを進めることが確認された。

<主な意見等>

（鍋島委員）

- ・第１回会議における意見を、うまくシンプルに整理できている。
- ・前回意見にある「新型コロナの影響」についての記載はどう考えたか。
 - 「１．子どもたちの生きる力の育成」において、「豊かな心」の具体例等として記載している。
- ・オンライン授業等の変化もみられる。時代的なことも感じられる具体的な記載があるとよい。
 - 背景的な表現として挿入するなど、検討する。

（駒田委員）

- ・「新型コロナの影響」における教育環境面での対応については、「６．地域総がかりの教育体制による安全・安心で充実した教育環境づくり」において、安全安心な学びの環境や、デジタル環境についても言及されており、コロナで危惧されることについては整理されていると理解している。

（永井委員）

- ・新型コロナは、１００年に一度あるかという歴史的出来事。
- ・「新型コロナ」という具体的な記載があることで、背景や思いなど「今」を感じることができる大綱になると考える。

（中村委員）

- ・「コロナで学んだこと」もあるし、「コロナを超えて」取り組むこともあると思う。極力、ポジティブな表現、前向きな形でまとめてほしい。